

Webによる医師調査 (n=40)

- 19施設より40名の回答
- 専門
 - 小児科 45%、精神科55%
- 年齢：平均 43歳 (SD:9.4) (31-64歳)
- 性別：男性 65%、女性35%
- 専門経験年数：平均14年 (SD:10.2)
- トレーニングを受けた場所
 - 国内専門医療機関 68%
 - 大学病院 24%



Webによる医師調査 (n=40)

● 診療状況

- 1週間の診察患者数 初診3人、再診35人
- 初診の待機期間 中央値 8週
- 紹介受診の診療情報提供内容
 - 十分：20%、どちらともいえない：60%
- 初診患者の診察時間 中央値 60分
 - それでも不十分と答えている人35%
- 不必要に高度な専門機関を受診していると考えられた症例の経験 あり 28%
 - 教育・保健現場の過剰な紹介、安定している発達障害、一過性の不適応で症状の軽いもの

Webによる医師調査 (n=40)

● 他機関との連携

- 他機関との連携に割かれた時間：中央値1.5時間／週（平均2.3時間、0－10時間）
- 関係機関との連携を負担に思う：67%
 - 時間がかかる 96%
 - 経済的インセンティブがない 65%

Webによる医師調査 (n=40)

- 教育に関して
 - 教育に費やす時間 平均0.6時間／日
- 自己研鑽
 - 学会参加 国内3回、国外0.2回（年平均）
 - 学術論文 年平均 2.6編
- 全体として
 - 仕事の量 50%がかなり多い、バーンアウトの危険があると回答
 - 現在の職場に夢がある 75%